

3-2 長野の地震観測値よりみた松代群発地震の活動について

長野県地方気象台

松代群発地震は第2・第3の活動期をへて地震発生回数は減少しているが、長野地方気象台（坂井村付近を別にして北東から南西に伸びる震源域からほぼ等距離にある）の月別地震観測資料からみると、総回数（1,000倍地震計による）、有感回数共に第1図のように指数函数的に減衰している。坂井村付近を別にして須坂—松代—更埴市付近の地震はこの図よりみると長野に於いては1972年頃にはほとんど有感として感じられなくなることになり、この付近の地震は順調に衰退しているものと思われる。

第1図 長野に於ける松代群発地震回数月別変化

